

琉球大学医学部医学科8期生卒後20年記念同期会

同期会幹事 池 間 正 英（沖縄県立中部病院 整形外科）

平成26年7月20日（日）海の日の前日、第22回琉球大学医学部医学科同窓会総会に合わせて卒後20年記念8期生同期会をラグナガーデンホテルで開催しました。当日は10時から総会を行い、11時から同期で現在カリフォルニア大学サンフランシスコ校麻酔科アソシエートプロフェッサーの金城さくら先生と、今回同窓生で初の母校医学科麻酔科教授に就任された垣花学先生の講演会が行われました。その後の懇親会に引き続き、同じラグナガーデンホテルの別の間に場所を移して14時30分から8期生同期会を開始しました。

宮城政剛先生の司会で開会、島尻佳典先生の乾杯、その後は全員に近況報告を兼ねた挨拶をしていただきました。今回、平成24年12月に持病のために亡くなられた同期の知念寛先生の奥様が参加されており、ご挨拶を頂き全員で黙祷をもってご冥福を御祈りしました。当日の飛び入りも含めて31人が参加、海外や県外から11人の参加があり、会は大いに盛り上がりました。玉城静先生の声掛けのおかげで女性陣が7人も参加してくれました。毎日合っている同期から20年ぶりの再会あり、外見も変わった人、変わらない人、仕事もプライベートも十人十色でしたが、学生時代の思い出話や近況報告に花が咲きました。引き続き宜野湾マリーナのイタリア料理店に移動して、2次会を行いました。仕事や飛行機の都合で残念ながら帰られる方もいましたが、ほとんどの方が引き続き参加、一次会では話せなかった学生時代のあんな事、こんな事を語り合い、飲み放題の店のビールを飲み干してしまう程盛り上がりました。途中、強制送還となるハプニング（学生時代を回想?）もありましたが、二次会終了後も話足りないメンバー20人弱で、近くの居酒屋へ流れ込み、結局23時頃まで学生気分で語り合いました。そして今度は10年後に同期会をすることを約束して散会しました。

卒業後20年間、一度も同期会を行った事がなく、連絡がつくのだろうか心配でしたが、意外と個人個人は繋がっているもので、最終的には9割以上の方と連絡をとる事ができました。残念ながら参加できない方からも、丁寧な返事の葉書やメールを頂きありがたく思いました。卒後20年ともなると、職場でも家庭でも、色々な意味で背負うものが大きくなりますが、初心を思い出し、共に学んだ仲間の頑張っている姿をみて励まされました。幹事が遅刻するというハプニングもありましたが、皆様のおかげで楽しい時間を過ごす事ができました。また、今回の同期会開催にあたり、同窓会事務局には準備から事後処理まで大変お世話になりました。この場を借りてお礼を申し上げます。

